


# 安全データシート

## DAB Substrate Buffer

### 1. 化学品及び会社情報

<b>化学品の名称</b>	: DAB Substrate Buffer
<b>部品番号</b>	: GE001, GV800, GV823, GV825, GV900, GV925, K0620, K1492, K1494, K3467, K3468, K3954, K4065, K4071, K5007, K5204, K5207, K5361, K8000, K8002, K8023, SK001, SK005, SK006, SK050, SK110, SK310
<b>供給者/ 製造者</b>	: Agilent Technologies, Inc. 5301 Stevens Creek Blvd Santa Clara, CA 95051, USA Tel: +1 800 227 9770  Agilent Technologies Singapore (International) Pte Ltd. No. 1 Yishun Avenue 7 Singapore, 768923 Tel. (65) 6276 2622  会社名 アジレント・テクノロジー株式会社 住所 東京都八王子市高倉町9番1号 電話番号 03-5232-9970 Fax番号 03-5232-9969  www.Agilent.com
<b>緊急連絡電話番号(受付時間)</b>	: CHEMTREC®: +(81)-345209637
<b>本SDS担当者の電子メールアドレス</b>	: sds@agilent.com
<b>化学製品の推奨される用途</b>	:  希用 容器の種類: バイアル GE001 // EnVision FLEX Substrate Buffer (Dako Omnis) // HercepTest mAb pharmDx // 2 x 26 mL GV800 // EnVision FLEX Substrate Buffer (Dako Omnis) // EnVision FLEX, High pH (Dako Omnis) // 16x26 mL GV823 // EnVision FLEX Substrate Buffer (Dako Omnis) // EnVision FLEX Mini Kit, High pH (Dako Omnis) // 4x26 mL GV825 // EnVision FLEX Substrate Buffer (Dako Omnis) // EnVision FLEX DAB+ Substrate Chromogen System // 4x26 mL GV900 // EnVision FLEX Substrate Buffer (Dako Omnis) // EnVision FLEX HRP Magenta, High pH (Dako Omnis) // 3x26 mL GV925 // EnVision FLEX Substrate Buffer (Dako Omnis) // EnVision FLEX HRP Magenta Substrate Chromogen System (Dako Omnis) // 1x26 mL K0620 // DAB Substrate Buffer // GenPoint Tyramide Signal Amplification System for Biotinylated Probes // 10 mL K1492 // DAB+ Substrate Buffer // EGFR pharmDx // 1x10 mL K1494 // DAB+ Substrate Buffer // EGFR pharmDx // 10x11 mL K3467 // DAB+ Substrate Buffer // Dako Liquid DAB+ Substrate Chromogen System // 1x15 mL K3468 // DAB+ Substrate Buffer // Dako Liquid DAB+ Substrate Chromogen System // 1x110 mL K3954 // DAB+ Substrate Buffer // Dako ARK (Animal Research Kit), Peroxidase for Mouse Primary Antibodies // 1x18 mL K4065 // DAB+ Substrate Buffer // Dako EnVision+ Dual Link System-HRP (DAB+) // 1x18 mL K4071 // ER/PR pharmDx DAB+ Substrate Buffer // Dako ER/PR pharmDx Kit For the Dako Autostainer // 10x11 mL K5007 // Dako REAL Substrate Buffer // Dako REAL EnVision Detection System, Peroxidase/DAB+, Rabbit/Mouse // 1x250 mL K5204 // DAB Buffered Substrate // HercepTest™ // 1x10 mL K5207 // DAB Buffered Substrate // HercepTest for the Dako Autostainer // 15x11 mL K5361 // DAB+ Substrate Buffer // EnVision G 2 Doublestain System, Rabbit/Mouse (DAB+/Permanent Red) // 3x11 mL K8000 // EnVision FLEX Substrate Buffer // EnVision FLEX, High pH, (Link) // 12x20 mL K8002 // EnVision FLEX Substrate Buffer // EnVision FLEX+, Mouse, High pH, (Link) // 12x20 mL K8023 // EnVision FLEX Substrate Buffer // EnVision FLEX Mini Kit, High pH, (Link) //

## 1. 化学品及び会社情報

5x20 mL  
SK001 // HercepTest DAB Substrate Buffer // HercepTest for Automated Link Platforms // 2x22 mL  
SK005 // DAB+ Substrate Buffer // PD-L1 IHC 28-8 pharmDx // 15x7.2 mL  
SK006 // DAB+ Substrate Buffer // PD-L1 IHC 22C3 pharmDx // 15x7.2 mL  
SK050 // DAB Substrate Buffer // Her2Low // 15x7.2 ml  
SK110 // EnVision DuoFLEX DAB+ Substrate Buffer // EnVision DuoFLEX Doublestain System, (Link) // 2x36 mL  
SK310 // ER/PR pharmDx DAB+ Substrate Buffer // Dako ER/PR pharmDx Kit (Link) // 2x50 mL  
参照番号: SDS342

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

区分に該当しない。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物

化学名又は一般名	含有量(%)	CAS登録番号	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
ミダゾール	≤10	288-32-4	5-381	5-381
ホリオキシエチレン=ニルフェニル=エーテル	≤10	9016-45-9	7-172	3-589;7-172
アルキルベンジルジメチルアンモニウム=クロリド 類(別名: 塩化ベンザルコニウム)(アルキル基の炭素数が12、14及び16のもの)	≤10	8001-54-5	情報なし。	情報なし。

## 4. 応急措置

- 吸入した場合** : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合** : 多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合** : すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合** : 水で口を洗浄する。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。
- 応急処置をする者の保護** : 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
- 医師に対する特別な注意事項** : 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。

## 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤** : 火災に応じた消火剤を使用する。
- 使ってはならない消火剤** : 認知済みのものは無し。
- 特有の危険有害性** : 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。
- 有害な熱分解生成物** : 特にデータは無い。
- 特有の消火方法** : 火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置** : 消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- 非緊急時対応要員について** : 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。適切な個人保護装置を着用する。
- 緊急時対応要員について** : 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報を注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

### 環境に対する注意事項

- : 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

- : 危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 安全に取扱うための注意事項

- 安全取扱注意事項** : 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。
- 衛生対策** : 本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

### 保管

#### 安全な保管条件

- : 具体的な保管条件:ラベルをご参照ください。  
現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用の前にセクション10を参照のこと。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 設備対策

- : 全体換気装置は作業者がばく露される空中浮遊物質濃度の管理に十分なものを使用する。

### ばく露限界

なし。

### 生物学的暴露指数

認知済みのものは無し。

### 保護具

#### 呼吸用保護具

- : 危険性とばく露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。

#### 手の保護具

- : リスク評価によって必要とされるときは、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。

#### 眼、顔面の保護具

- : リスク評価によって必要とされるときは、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない: 側方シールド付の保護眼鏡。

#### 皮膚及び身体の保護具

- : 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。  
この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。

## 9. 物理的及び化学的性質

特に明記されていない限り、性質の測定条件はすべて、標準の温度と圧力である。

### 外観

物理状態	: 液体
色	: 情報なし。
臭い	: 情報なし。
臭いのしきい値	: 情報なし。
pH	: 7.5
融点/凝固点	: 0°C (32°F)
沸点又は初留点及び沸点範囲	: 100°C (212°F)

引火点	: 情報なし。
蒸発速度	: 情報なし。
可燃性	: 該当しない
爆発下限界及び爆発上限界/ 可燃限界	: 情報なし。

蒸気圧	:	20°Cの蒸気圧			50°Cの蒸気圧		
化学名又は一般名		mm Hg	kPa	方法	mm Hg	kPa	方法
水		23.8	3.2		92.258	12.3	

相対ガス密度	: 情報なし。
相対密度	: 情報なし。

溶解度	:	メディア	結果
		水	可溶性

水混和性	: はい。
n-オクタノール/水分配係数	: 該当しない

自然発火点	: 情報なし。
分解温度	: 情報なし。
粘度	: 情報なし。
粒子特性	
中央粒径値	: 該当しない
追加情報なし	

## 10. 安定性及び反応性

反応性 : この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。

化学的安定性 : 製品は安定である。

危険有害反応可能性 : 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。

避けるべき条件 : 特にデータは無い。

混触危険物質 : 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。

危険有害な分解生成物 : 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	ばく露時間
イミダゾール アルキルベンジルジメチルアンモニウム＝クロリド類(別名: 塩化ベンザルコニウム)(アルキル基の炭素数が12、14及び16のもの)	LD50 経口 LD50 経口	ラット ラット	220 mg/kg 240 mg/kg	- -

### 急性毒性の推定

製品 / 成分の名称	経口 (mg/kg)	経皮 (mg/kg)	吸入 (気体) (ppm)	吸入 (蒸気) (mg/l)	吸入 (粉じん/ミスト) (mg/l)
イミダゾール ホリオキシエチレン＝ニルフェニル＝エーテル アルキルベンジルジメチルアンモニウム＝クロリド類(別名: 塩化ベンザルコニウム)(アルキル基の炭素数が12、14及び16のもの)	500 4000 240	N/A 5010 300	N/A N/A N/A	N/A N/A N/A	N/A N/A 0.05

### 刺激性/腐食性

製品 / 成分の名称	結果	種類	スコア	ばく露時間	観察
イミダゾール	眼 - 中程度の刺激	ウサギ	-	168 時間 105 mg	-
ホリオキシエチレン＝ニルフェニル＝エーテル	眼 - 強度の刺激	モルモット	-	20 mg	-
アルキルベンジルジメチルアンモニウム＝クロリド類(別名: 塩化ベンザルコニウム)(アルキル基の炭素数が12、14及び16のもの)	眼 - 強度の刺激	マウス	-	20 mg	-
	眼 - 強度の刺激	ウサギ	-	20 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	500 mg	-
	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	10 mg	-
	眼 - 強度の刺激	ヒト	-	50 ug	-
	眼 - 強度の刺激	サル	-	24 時間 2 mg	-
	眼 - 強度の刺激	ウサギ	-	24 時間 1 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ヒト	-	72 時間 150 ug I	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ヒト	-	24 時間 3 %	-
	皮膚 - 中程度の刺激	ヒト	-	48 時間 1 %	-
皮膚 - 中程度の刺激	ウサギ	-	24 時間 50 mg	-	
皮膚 - 中程度の刺激	女	-	0.1 %	-	

### 呼吸器感作/皮膚感作

情報なし。

### 生殖細胞変異原性

情報なし。

### 発がん性

情報なし。

### 生殖毒性

情報なし。

### 特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	カテゴリ	暴露経路	標的器官
イミダゾール アルキルベンジルジメチルアンモニウム＝クロリド類(別名: 塩化ベンザルコニウム)(アルキル基の炭素数が12、14及び16のもの)	区分2 区分2	- -	神経系 呼吸器

### 特定標的臓器毒性、反復ばく露

情報なし。

### 誤えん有害性

## 11. 有害性情報

名称	結果
アルキルベンジルジメチルアンモニウム＝クロリド類(別名:塩化ベンザルコニウム)(アルキル基の炭素数が12、14及び16のもの)	誤えん有害性 - 区分1

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	ばく露時間
ホリオキシエチレン＝ニルフェニル＝エーテル  アルキルベンジルジメチルアンモニウム＝クロリド類(別名:塩化ベンザルコニウム)(アルキル基の炭素数が12、14及び16のもの)	急性 LC50 1.23 mg/l 海水	甲殻類 - Americamysis bahia	48 時間
	急性 LC50 0.148 mg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna - 新生児	48 時間
	急性 LC50 1300 µg/l 真水	魚類 - Lepomis macrochirus	96 時間
	慢性 NOEC 35 µg/l 真水	魚類 - Oryzias latipes - 稚魚	100 日
	急性 EC50 56 µg/l 真水	藻類 - Chlorella pyrenoidosa - 指数増殖期	72 時間
	急性 EC50 56 µg/l 真水	藻類 - Chlorella pyrenoidosa - 指数増殖期	96 時間
	急性 EC50 18 µg/l 真水 急性 EC50 750 µg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna 魚類 - Oryzias latipes	48 時間 96 時間

### 残留性・分解性

製品 / 成分の名称	テスト	結果	投与量	植種源
イミダゾール	OECD 301A Ready Biodegradability - DOC Die-Away Test	90 から 100 含有量(%) - 容易 - 18 日	-	-

製品 / 成分の名称	水中における半減期	光分解	生分解性
イミダゾール	-	-	容易
ホリオキシエチレン＝ニルフェニル＝エーテル	-	-	容易

### 生体蓄積性

製品 / 成分の名称	LogP <sub>ow</sub>	BCF	可能性
イミダゾール	-0.02	-	低

### 土壌中の移動性

: 情報なし。

### オゾン層への有害性

: 該当しない

### 他の有害影響

: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

## 13. 廃棄上の注意

### 廃棄方法

: 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。



## 14. 輸送上の注意

UN / IMDG / IATA : 規定なし。

使用者のための特別な予防措置 : 使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

IMO機器によるばら積み運搬 : 情報なし。

## 15. 適用法令

### 消防法

カテゴリー	物質名/種類	危険性区分	注意喚起語	指定数量
第四類危険物 第六類危険物	以下を含む物質: 第三石油類(水溶性) 以下を含む物質: 過酸化水素	III I	火気厳禁 可燃物接触注意	4000 L 300 kg

消防活動阻害物質 : 非該当

### 労働安全衛生法

該当しない

### 化学物質審査規制法

化学名又は一般名	状況	整理番号
1,2-エチレンジオール(ノニルフェニル) - ω - ヒドロキシポリ(オキシエチレン)	優先評価化学物質	86

### 毒物及び劇物取締法

非該当

### 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 (PRTR) - 2023年3月まで

非該当

### 化学物質排出把握管理促進法 - 2023年4月から

非該当

## 16. その他の情報

### 履歴

発行日/改訂版の日付 : 2022/10/03

前作成日 : 2022/05/26

バージョン : 5.1

### 略語の解説

ATE = 急性毒性推定値  
BCF = 生物濃縮係数  
GHS = 化学品の分類および表示に関する世界調和システム  
IATA = 国際航空輸送協会  
IBC = 中型運搬容器  
IMDG = 国際海上危険物  
LogPow = オクタノール/水の分配係数の対数  
MARPOL = 海洋汚染防止条約、1973年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する1978年の議定書。(“Marpol” = 海洋汚染)  
N/A = データなし  
UN= 国際連合

### 分類を行うために使用する手順

分類	由来
区分に該当しない。	

参照 : 情報なし。

前バージョンから変更された情報を指摘する。

### 注意事項

## 16. その他の情報

注意書き: このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。